

令和6年度 組織目標設定

所属 部・局 会計課



【会計課行動指針】

常に市民と接する職場であることを意識し、丁寧な対応を行います。また、職員全員が常に改善と向上の意識を持ち、時代にあった会計事務の実現を目指します。

No.	組 織 目 標	ページ
1	適切で計画的に歳計現金及び歳計外現金の運用を行う。	P1
2	公金の取扱について、適正な事務処理と正確な審査に努める。	P1
3	D X及び財政健全化に関する取り組みとして経費節減と業務改善を推進する。	P2

運 営 目 標

1	適切で計画的に歳計現金及び歳計外現金の運用を行う。	
目標項目 達成基準 達成手段 [数値目標]	①	<p>【施策】 予算や資金計画及び毎年の収支の動向や今年度特有の傾向などを把握し、適切な資金運用ができるよう資金を確保する。</p> <p>【達成すべき指標】 ・計画的な資金確保と適切な運用を行う。</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>① 資金ショートを起こさないよう、期限前に資金計画の再周知をし報告漏れ等を抑える。 毎月</p> <p>② 保管金残高の状況、資金計画、前年度実績、今後の事業進捗を総合的に勘案する。 随時</p> <p>③ 保管金の状況を毎日確認し、資金不足が生じると判断した場合は、基金からの繰替運用又は一時借入を実施する 毎日</p>
	②	<p>【施策】 基金及び歳計現金等の安全・有利な運営を行う。</p> <p>【達成すべき指標】 ・資金の適切で安全・有利な運用を実施する。</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>① 歳計現金等の資金に余裕が出た場合は、譲渡性預金や定期性預金の活用を図る。</p> <p>② 市内金融機関と預金及び一時借入等の金利調整等を行う。</p>
2	公金の取扱について、適正な事務処理と正確な審査に努める。	
目標項目 達成基準 達成手段 [数値目標]	①	<p>【施策】 誤りのない、会計事務を目指し、適正な事務処理指導と正確な審査を行う。</p> <p>【達成すべき指標】 ・適切な伝票事務処理の指導 ・公金の収納及び支払等におけるトラブル0</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>① 未払いや精算漏れ等がないかなど財務システムを活用した突合、確認 随時</p> <p>② 起票日等各種伝票が正確に記載されているか、振込遅延の恐れがないかなど正確な審査により未然に防ぐ。 随時</p> <p>③ R5.12月から運用開始をしている高度化した公金伝送方式（AnserDATAPORT）について、運用マニュアルを作成するなど、会計課職員誰でも取扱いできるよう取り組む。</p> <p>④ 会計処理上のトラブルが発生した場合に備え、職員の習熟度を上げる。</p>

3	DX及び財政健全化に関する取り組みとして経費節減と業務改善を推進する。	
目標項目 達成基準 達成手段 [数値目標]	①	<p>【施策】 現状の会計処理を業務の簡素化の観点から見直し、業務改善を行う。</p> <p>【達成すべき指標】 ・年度内に行う事務改善件数 10件</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>① 会計事務の見直しを行い、課題を整理 ～7月 ② 事務改善の手法を検討 ～9月 ③ 事務改善を実施 ～10月 ※検討後すぐに取り組める事務については随時実施していく。</p>
	②	<p>【施策】 請求書等に係る押印廃止に向けた検討を実施し市民サービスの向上、事務改善を図る。(①に含まれない取組)</p> <p>【達成すべき指標】 請求書等に係る押印廃止又は廃止可能な請求書の範囲を拡大する。</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①押印廃止に向けた課題の抽出、整理を図る ～8月 ②府内市町の押印廃止の状況を確認する ～9月 ③監査関係課との調整 ～9月</p>
	③	<p>【施策】 公金収納のデジタル化（eL T A Xの活用）に向けた取組を推進する。</p> <p>【達成すべき指標】 ・eL T A Xを導入する公金を決定し、システム開発、導入経費等の令和8年度予算計上を目指す。</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>① 財務会計システムのベンダーとシステムの仕様等について協議 ～8月 ② eL T A X活用対象の公金を精査 ～10月 ③ eL T A X対応とする公金のQR納付書発行システムの構築及び改修に係る検討 ～12月</p> <p><参考></p> <p>・4税（市府民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税）は導入済 ・国民健康保険、介護保険、後期高齢は導入を検討中</p>